

参考様式第29及び参考様式第32の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 14 - 10																																
要綱上の事業名称	(27) 津波被災情報等GIS基盤整備事業																																
細要素事業名	復興基図整備事業																																
全体事業費	167,762 (千円)																																
<p>【事業概要】</p> <p>平成23年3月の東日本大震災から7年以上が経過し、甚大な被害を受けた沿岸域においては、震災復興土地区画整理事業等により、宅地の整備、道路や公園等の公共施設の整備など、各種復旧・復興関連事業が概ね完了し、土地利用の状況が著しく変化している。</p> <p>震災後における土地利用の変化等を適切に図表示させ、これまでの復興まちづくりの検証や各種ハザードマップ等の更新、災害図上訓練 (DIG) 等へ活用するため、復興の状況が反映された正確な地図情報 (都市計画図GISデータ) の整備を行うもの。</p> <p>(参考 市内の区画整理事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・久之浜被災市街地復興土地区画整理事業 ・薄磯被災市街地復興土地区画整理事業 ・豊間被災市街地復興土地区画整理事業 ・小名浜港背後地被災市街地復興土地区画整理事業 ・小浜被災市街地復興土地区画整理事業 ・岩間被災市街地復興土地区画整理事業 <p>【事業内容】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">事業内容</th> </tr> <tr> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>空中写真撮影</td> <td>都市計画区域(全域) A=383.64Km²</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>修正数値図化・編集</td> <td>都市計画区域(北部) A=251.69Km²</td> <td>都市計画区域(南部) A=131.95Km²</td> </tr> <tr> <td>DMデータファイル更新</td> <td>都市計画区域(北部) A=251.69Km²</td> <td>都市計画区域(南部) A=131.95Km²</td> </tr> <tr> <td>数値図データ編集</td> <td>—</td> <td>都市計画区域(全域) A=383.64Km²</td> </tr> <tr> <td>地形図原図作成</td> <td>—</td> <td>都市計画区域(全域) A=383.64Km²</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業期間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成31年4月～平成32年11月 <p>【事業費】</p> <p>(単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">事業費</th> </tr> <tr> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>106,146</td> <td>61,616</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td colspan="2">167,762</td> </tr> </tbody> </table> <p>うち今回使途決定額：31年度事業費106,146千円</p>			項目	事業内容		H31	H32	空中写真撮影	都市計画区域(全域) A=383.64Km ²	—	修正数値図化・編集	都市計画区域(北部) A=251.69Km ²	都市計画区域(南部) A=131.95Km ²	DMデータファイル更新	都市計画区域(北部) A=251.69Km ²	都市計画区域(南部) A=131.95Km ²	数値図データ編集	—	都市計画区域(全域) A=383.64Km ²	地形図原図作成	—	都市計画区域(全域) A=383.64Km ²	項目	事業費		H31	H32	委託料	106,146	61,616	合計	167,762	
項目	事業内容																																
	H31	H32																															
空中写真撮影	都市計画区域(全域) A=383.64Km ²	—																															
修正数値図化・編集	都市計画区域(北部) A=251.69Km ²	都市計画区域(南部) A=131.95Km ²																															
DMデータファイル更新	都市計画区域(北部) A=251.69Km ²	都市計画区域(南部) A=131.95Km ²																															
数値図データ編集	—	都市計画区域(全域) A=383.64Km ²																															
地形図原図作成	—	都市計画区域(全域) A=383.64Km ²																															
項目	事業費																																
	H31	H32																															
委託料	106,146	61,616																															
合計	167,762																																

【基幹事業との関連性】

震災復興土地区画整理事業を進めてきた豊間地区においては、平成30年7月末に基盤整備工事が完了した。正確な広域避難ルートや津波ハザードマップ、避難所情報等の防災・減災関連情報の提供のためには正確な地図情報システムが必要であるが、区画整理事業により宅地、道路や公園等の公共施設など、土地の形状・土地利用の状況が著しく変化したため、本事業が必要となった。

なお、区画整理事業区域外でも、地震による高さや地形の変化、各種復興事業による土地の形状・土地利用状況の変化があることから、区画整理事業区域内のみ地図情報を更新したとしても区域内外で地図情報がつながらない。

また、大規模災害時における広域避難ルートなど正確な防災・減災関連情報を提供するためには、地区外の避難所や物資受け入れ拠点等への経路情報や、救助隊の派遣や救援物資の輸送のための緊急輸送路とのネットワーク、警察署、病院等の主要公共施設及びヘリコプター臨時離着陸場との位置関係など、区画整理事業区域内に限らず、広域的な情報も必要となる。

これらのことから、豊間地区内のみ本事業を行っていても、豊間地区のための正確な地図情報の提供が不可能であるため、都市計画区域全体を本事業の事業区域とするものである。

震災復興土地区画整理事業後の豊間地区の地形等が適切に反映された地図情報システムを整備する本事業により、正確な防災・減災関連情報の提供が可能となり、ひいては本地区の災害に強いまちづくりに資する。これは復興交付金制度要綱上の「その他の著しい被害を受けた地域の復興のために基幹事業と連携して地域の特性に即して自主的かつ主体的に実施する事業」に合致し、基幹事業との関連性が認められる。

- ※ この様式は、原則として、参考様式第29及び参考様式第32の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。
- ※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
- ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。